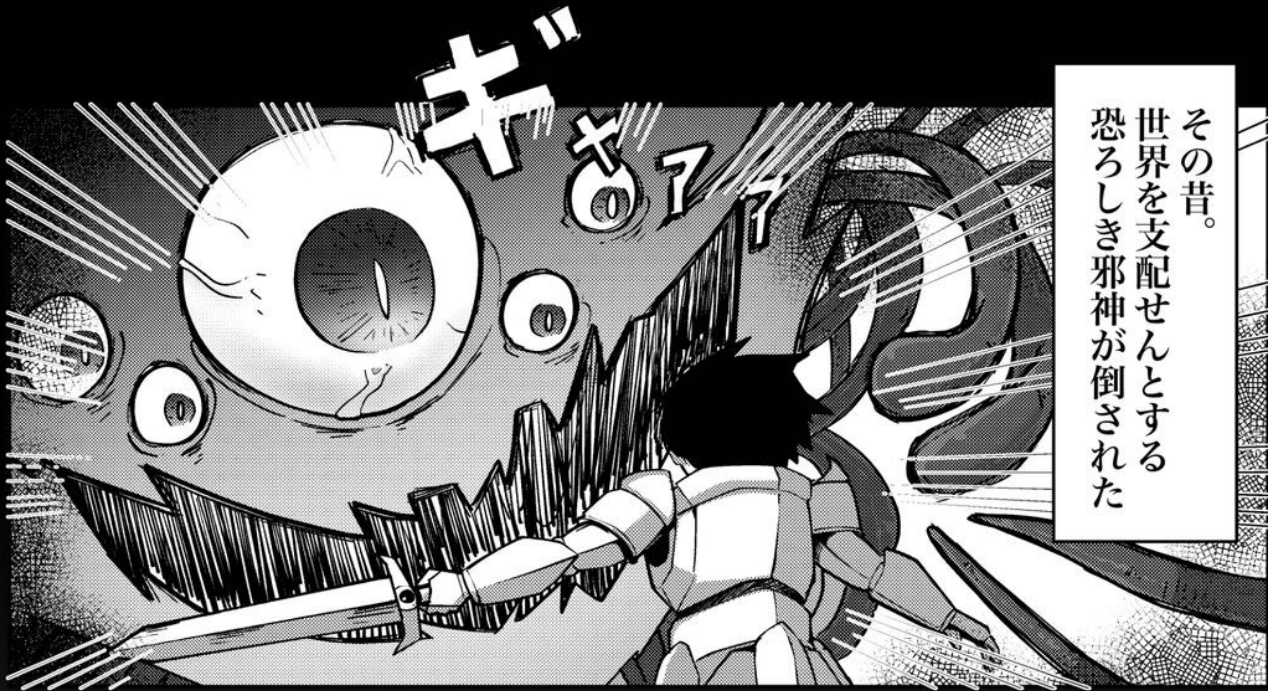


邪神聖女





その昔。
世界を支配せんとする
恐ろしき邪神が倒された

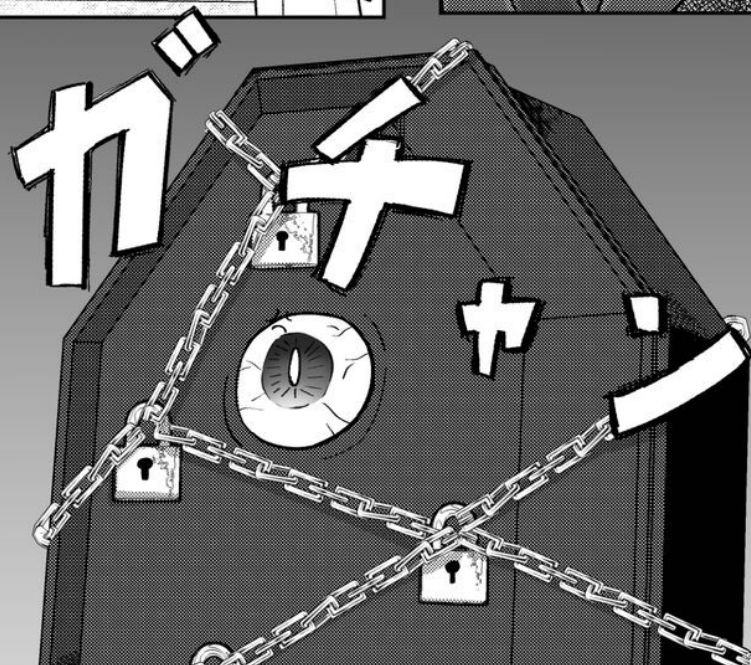


邪神を神殿に
連れていき

そこで勇者は



邪神の肉体は不滅だった。



棺に封印。

危機は去った――

しかし

邪神を信奉する者は
教団を立ち上げ
世界を裏から蝕むこととなる。



邪神は復活



そして数百年の月日が流れ
人々が恐怖を忘れた時代

——
する気がなかった



※封印内部

まったり



封印された時は
めっちゃ悔しかったけど

書物の暇つぶしもあるし
信者の供物は美味しいし
何より勇者に怯えなくてもいい!

封印サイコー!



なんだか外が
騒がしいな

邪……!

喧嘩か?

やめ……



くっ!



何度も何度も
邪魔ばかり……

また貴方ですか勇者……

こっちは
教団の者か?



聖女様!
目を覚ましてください!

あれは……今代の勇者?

邪神復活の儀式なんて!



※邪神

わあ 邪教

!!

!!



あつ

この娘
毎日祈りに来てた娘だし

そついえは



あとは私の、聖女の生き血で
儀式は成されます

怖……



幻聴だぞ

邪神様のお心に
従っただけです

やはり邪神に
操られて……

していないが？



会話が
噛み合っていない……

あなたも
しつこいですね

本当の貴女は
優しい人なんだ！

ふふ……

もう遅いのです

キエマ

……？

儀式に必要な魂は――

※見せられないよ!

死☆体!

もう揃っています!

なんてことを……!

みんな
貴女を信じていた
人達じゃないですか!

皆、邪神様を
信じる者たちです

邪神様の
賢になれるなんて
なんて名誉なことでしょう

この時、邪神は思った

人間は怖いと。

くっ
やはり邪神は許せない……!

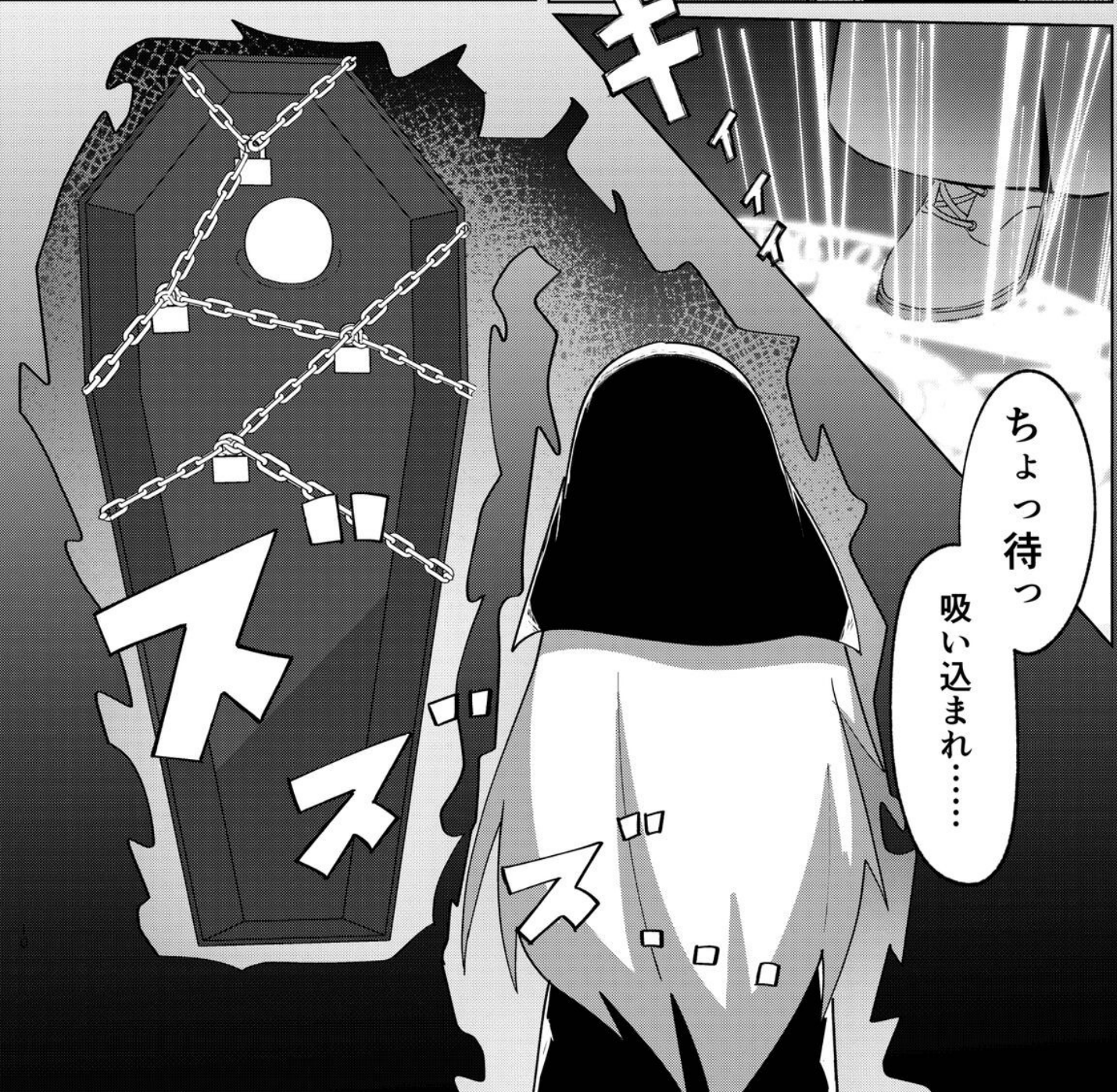
邪神様を愚弄しますか!?

いらない

人間の死体
そんなの……

※かつて世界を
支配しようとした邪神

こわ





聖女様!

うるさいな……

……!

聖……様!

……なんだ



ゆう……しゃ?

ホッ

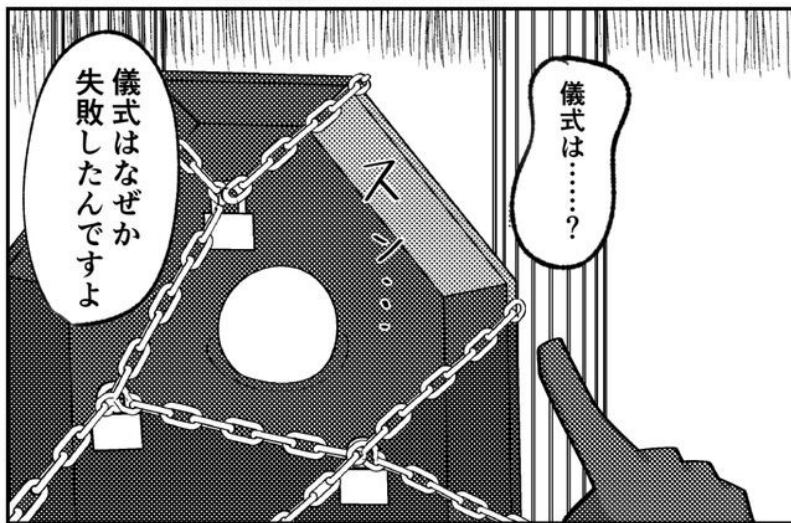
よかった!

目が覚めましたか!



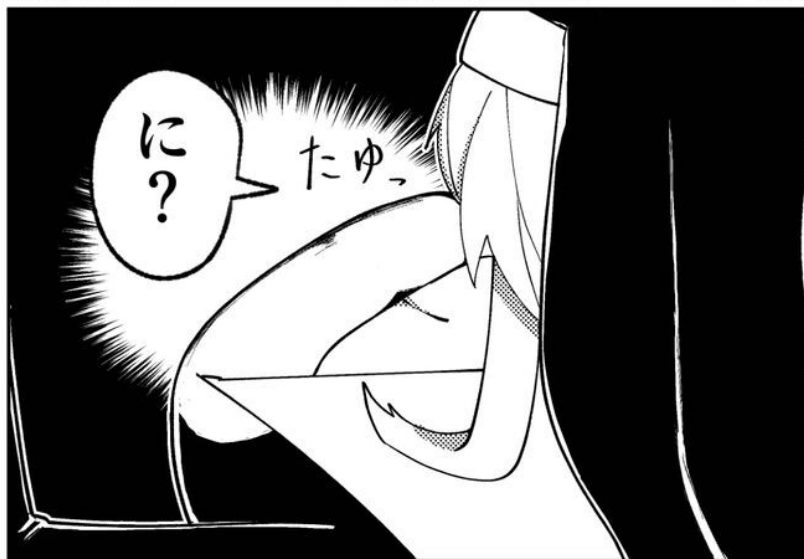
あれは
私の封印の棺!

でも我はここに……



儀式はなぜか
失敗したんですよ

儀式は……?



に?

たゆ



ここに……に……

ズキ?



お？

in

「聖女様」！
落ちてきてください！

うわああああ

落ち着いた

聖女様、洗脳が……

二本足で立つの難しい

いや、我は

胸が重くて
バランスがとりにくい

失礼

……澄んだ目だ

洗脳されていた時の目は
すごく濁っていました

※素



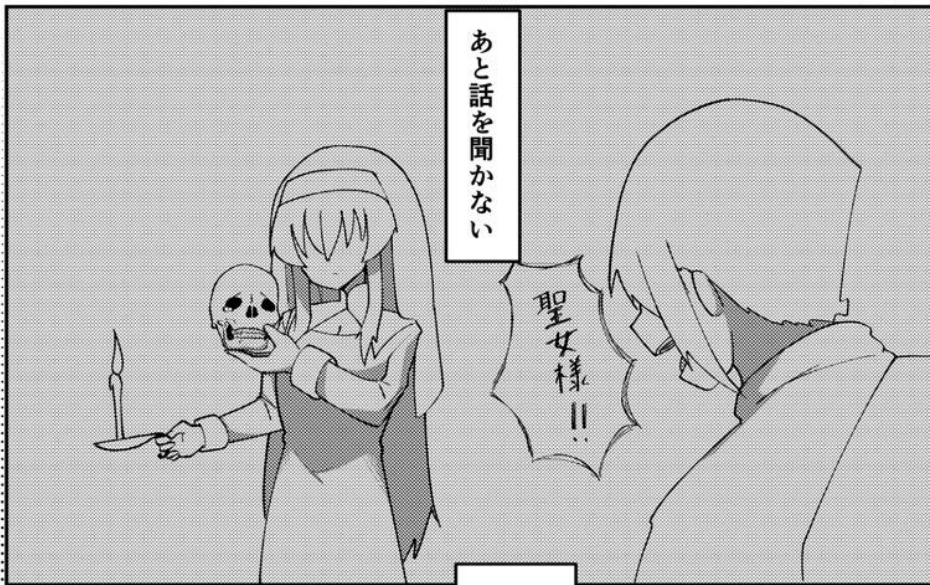


この勇者

元々邪神に
心酔していた聖女を
洗脳されていると信じていた

あと話を聞かない

聖女様!!



何度も

交流を重ねるうちに

目を覚ま

今なら

聖女の心も絆され……



やっぱ殺しますか
あの男……

……ることはなく

聖女は勇者のことを
ガチで嫌っていた

しかし

邪神はそれを知らなかった





聖女様……

そういうのは
本人とやってくれ

ドキ

ドキ



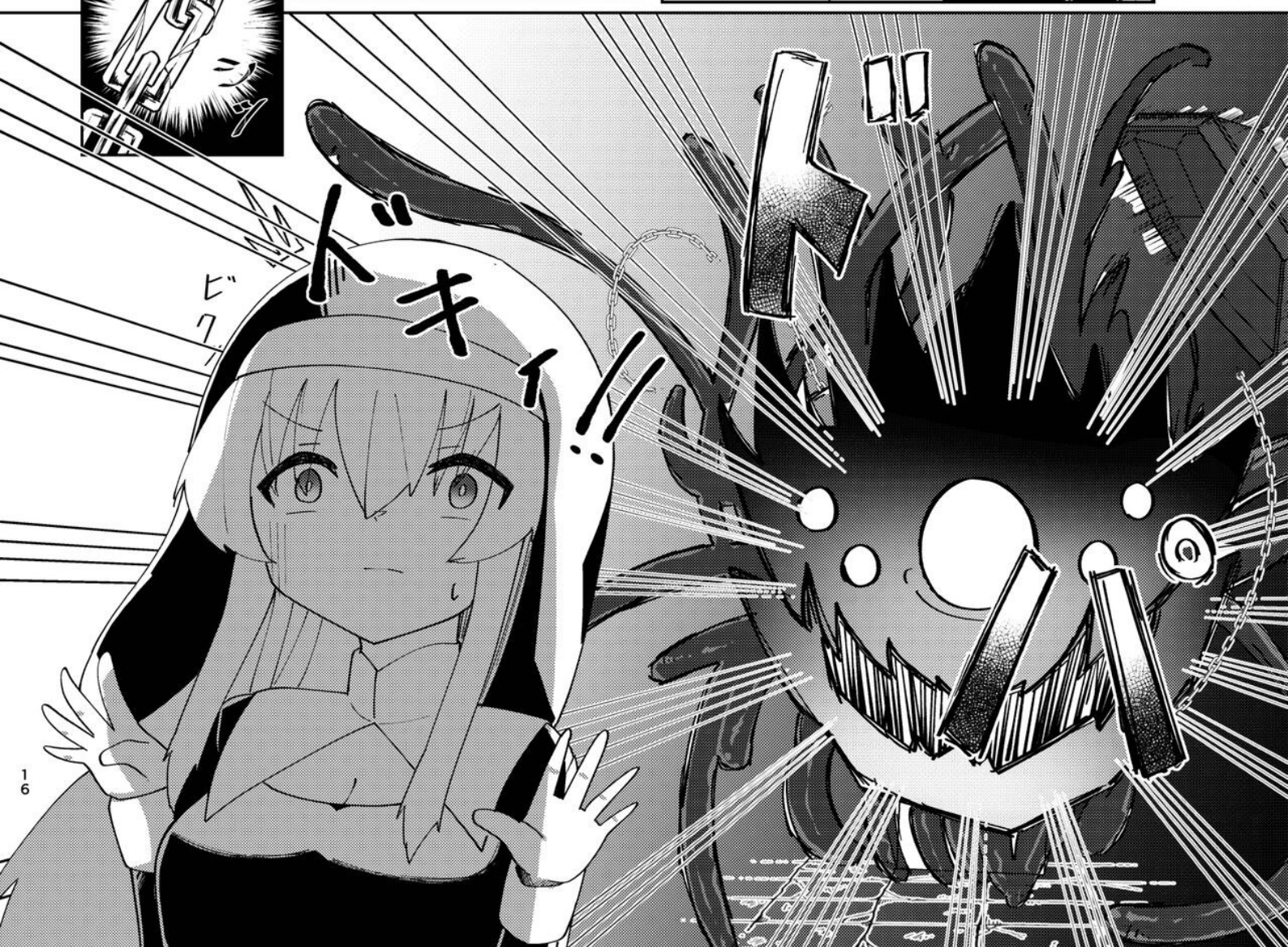
ちよ待っ

※かつて世界を
支配しようとry

この邪神

生まれて千年ほど
こんな経験は無く
結構初心だった

こいつらそんな
間柄だったの?





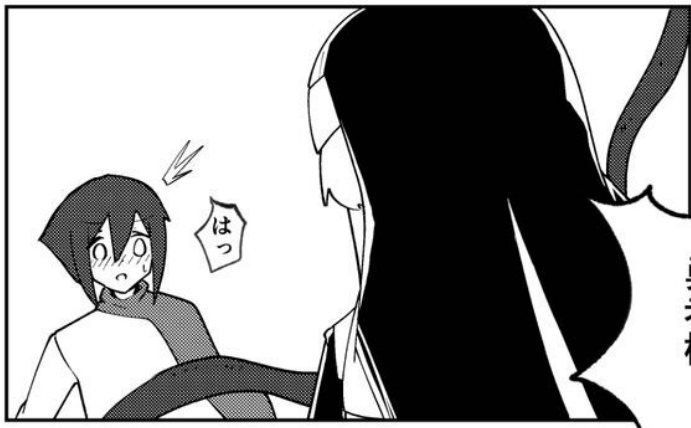


ゴッ

お?

I...
聖女様!

「我」を取り戻そうと
本能で身体が動いたか



はっ



これはチャンスでは？

勇者様！



ムカつくな

そんなっ！
それは邪神に
操られていたから！



本当はこの女が
勝手にやったことだと

私は罪を犯しました
邪神を復活させるために
多くの人の命を奪いました



よしっ！
我ながら名演！

私は斬らないでくださいな

罪深き私1人の命で
この世界を救えるなら
こんなに嬉しいことはありません



そんな……

私ごと邪神を封印してください
それが私にできる贖罪です

できれば痛くないようお願いします

私のことは気にせずっ！

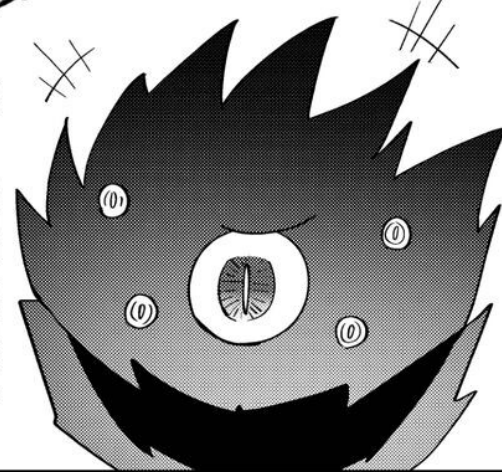
さあっ！

あっ

痛くないようにお願いします！

※心の中

これでまた封印生活だっ！



決して愛する人を天秤にかける
ロマンチックな状況ではないが――



この勇者

全く諦めていなかった！

世界か……

好きな人
聖女か……っ！

僕はっ！



その時

(一方的な)愛の力で

勇者の力が覚醒

僕は救う!

世界も!

貴女も!

奇跡を起こし





不滅の「肉体のみ」を消滅させた。



私の身体あああああ!!!





貴女が奪った命のためにも

は、は、は……

一緒に償っていきましょ

バレたら殺される……!

なんで我が償わなければならんのだ

後に勇者と聖女は結ばれ

光と闇の力を持つ最強の勇者が生まれるが

別のお話。

あとがき

初めまして。メリケンと申します。

手に取っていただき本当にありがとうございます。

初めての個人誌でわからないことだらけでしたが、何とか完成に漕ぎ着けました。

Twitterでのフォロワーのスペースで

「悪堕ちした聖女が邪神に乗っ取られる話」

について語っていたので、そこからインスピレーションしました。

「本当の聖女の意識は？」って知り合いに聞かれましたが、眠ってます。

彼女は邪神大好きなのでそれすら喜んで受け入れてます。そういう娘です。

主にTwitterで活動していますので、よろしければ見に行ってみてください。

では次の同人誌が出たら、そこでまたお会いしましょう。

ありがとうございました。



定期的に元の聖女が目覚めて
頭の中に響く「滅ぼせ……」
という呪詛に頭を悩まされる邪神の囃

奥付

「邪神聖女」

発行日

2023年8月13日

発行者

マカロニ消しゴム(メリケン)

連絡先

meriken100@gmail.com

TwitterID@me_ri_ke_n

印刷所

栄光印刷



発行 マカロニ消しゴム
著 メリケン